

令和 7 年度第 1 回丸亀市学校給食センター運営委員会会議録概要	
日 時	令和 7 年 7 月 7 日（月）19 時 00 分～20 時 15 分
場 所	丸亀市役所 2 階 203. 204 会議室
出 席 者	（委 員） 垣渕直子 吉永美加 川田央子 玉岡優子 森本雄次 11 名 真鍋潔司 高島拓哉 香川真実 大林孝雄 古川陽代 香川恵 理 （事務局） 末澤教育長 山下教育部長 小松所長 山野 栗岡 香西 6 名
欠 席 者	高井真治
傍 聴 者	0 名
審 議 事 項 お よ び 審 議 の 概 要 お よ び 会 議 の て ん 末	
議 事	1 開会 2 委嘱状交付 3 教育長あいさつ 4 委員自己紹介 5 委員長・副委員長選出 6 報告 (1) 令和 6 年度学校給食事業の実績について 7 協議 (1) 令和 7 年度学校給食事業の概要について 8 その他 ・給食単価について ・新第二学校給食センター整備事業の進捗について 9 閉会
配布資料	資料 1 丸亀市学校給食センター 令和 7 年度概要 令和 6 年度実績 資料 2 県内市町学校給食費単価調べ 資料 3 新第二学校給食センター整備について
発言者	意 見 概 要
事務局	皆様にはお忙しい中、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。 本日、司会をさせていただきます学校給食センターの小松です。よろしくお 願いいたします。 本日は、本運営委員会委員の改選後最初の会議でございますので、本日の 会議は教育長名でご案内いたしております。ご了承ください。 それでは、ただ今から令和 7 年度第 1 回丸亀市学校給食センター運営委員 会を開催いたします。 はじめに、委嘱状の交付を行います。 なお、本来であればお一人ずつお名前をお呼びして、教育長から委嘱状の 交付をさせていただくところですが、会議時間短縮の都合、皆様のお手元に 事前に配布させていただいておりますので、ご了承ください 続きまして、教育長からご挨拶を申し上げます。

教育長	【 教育長あいさつ 】
事務局	本日は、新委員での初めての会合となりますので、委員の皆様より自己紹介をいただきたいと思います。名簿をお配りいたしておりますので、ご確認ください。それでは、お願いいたします。
	【 委員自己紹介 】
	なお、本日ご欠席されていますが、市立中学校校長代表として、市立広島中学校高井真治様に委員を委嘱しておりますので、ご紹介させていただきます。続きまして、事務局の紹介をいたします。
	【 事務局自己紹介 】
	それでは皆様、1年間ご協力のほどよろしくお願いいたします。
	会議に入ります前に、資料の確認をお願いします。
	・ 会議次第 ・ 委員名簿
	・ 資料1 丸亀市学校給食センター 令和6年度概要、令和5年度実績 ・ 資料2 県内市町学校給食費単価調べ
	・ 資料3 新第二学校給食センター整備について
	は、お手元にございますか。
	本日の会議の出席状況ですが、委員12名中、11名のご出席となりました。
	よって、丸亀市学校給食センター条例施行規則第8条第2項の規定より、委員の過半数の出席がございますことから、本日の会議が有効に成立することをご報告いたします。
	また、本会議は同規則第8条第1項により、委員長が議長となりますが、
	現在、委員長が選任されておりませんので、事務局で会議を進めさせていただきます。
	なお、ご発言の際には、会議録作成のためお手数ですが、マイクでのご発言をお願いいたします。
	それでは、委員長・副委員長の選任を議題といたします。
	条例施行規則第7条第1項の規定により、委員長・副委員長の選任は、委員の互選によることになっております。いかがいたしましょうか？
	特に推薦などがないようでしたら、慣例により、事務局案を提案させていただきますがよろしいでしょうか。
	では、事務局案として、委員長には垣渕委員を、副委員長には森本委員という提案をさせていただきます。委員の皆様、よろしいでしょうか。
	(拍手)
	それでは、代表して、垣渕委員長にご挨拶をお願いいたします。
委員長	【 委員長あいさつ 】

事務局	ありがとうございました。 これからの会議の進行につきましては、垣渕委員長にお願いいたします。
委員長	それでは、本日の会議の議題に入ります。 まず、報告事項 第1号の「令和6年度学校給食事業の実績について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料1 丸亀市学校給食センター 令和6年度実績 説明】
委員長	事務局から説明がありましたが、この件について、ご意見・ご質問がございましたら、挙手のうえご発言をお願いします。
委員	実績の中で給食センターによって日数が違うのは、どういう意味ですか。
事務局	それぞれの給食センターの管轄の小・中学校、幼稚園などの、学校の行事等の取組による違いです。
委員	弁当持参の日があったり、昼までの日があったりするのでしょうか。
栄養教諭	第二センターの管轄では、弁当持参は恐らくありません。例えば運動会で管轄の小学校が、同時に給食がないなどであれば、給食センターは稼働しなかったりします。
委員	残菜率について、コロナ前や10年前などに比べて差はありますか。
事務局	10年前に比べると増えています。
委員	その理由は何でしょうか。
事務局	昨今のように暑いと食欲が低下し、残菜が増えるようです。また、学校によって、こどもの好き嫌い、見た目で食べないに対して、以前とは声掛けなど指導方法に違いはあると思います。10年前と比べて米飯給食の回数が増えており、炊き込みご飯や家で見たことがない献立に関しては、残菜率が増える傾向にあります。
委員	p.30③で約58千万円かかっているとのことですが、物価高騰の影響など、数年前と比べてどうでしょうか。今は無償化していて影響はないと思いますが。
事務局	令和5年度では約55千万円でしたので、約3千万円が物価高騰による影響と考えられます。
栄養教諭	先ほどの残菜率の説明に付け加えさせてください。 例年冬になると食欲が増える傾向がありますが、昨年、一昨年はちょうどインフルエンザの流行による学級閉鎖があり、その傾向が弱かったです。

	所長から炊き込みご飯の例がありましたが、郷土の食材を用いたもの、例えばいりこ飯、煮物では郷土の里いもの煮物、小骨のある小魚は苦手なようです。ただ、こちらが食べてほしい郷土料理は、学校給食として取り入れていきたいと考えています。
委員	p. 18 地場産物の使用状況について、県内で何パーセントなど目標値は設定がありますか。
事務局	過去には県が目標値を示していましたが、令和 3 年度以降、地場産物使用率の算出方法が重量から金額ベースに変更され、以降、目標値の設定はされていません。 表では、市内産が約 6%と、少なく見えてしまっていますが、実際は、農家の協力で安く野菜を納めてくれているとも言えます。ご理解をお願いします。
委員長	他にご意見などがないようでございますので、ご承認いただいたものいたします。 次に、報告事項第 1 号「令和 7 年度学校給食事業の概要について」、事務局から説明をお願いします。
事務局	【資料 1 丸亀市学校給食センター 令和 7 年度概要 説明】
委員長	事務局から説明がありましたが、この件について、ご意見・ご質問がございましたら、挙手のうえご発言をお願いします。
委員	米飯給食とパン給食ではどちらが高いでしょうか。最近米の価格が上がっていますか。
事務局	米の方がパンより安いです。ただ、最近米の価格が上昇しています。 また、牛乳も最近上がっています。
委員	栄養教諭の方にお聞きしたいことは、p. 10 栄養バランスの取組みはとても素晴らしいと思っています。私は、栄養バランスは、実際は家庭での問題でもあると考えます。 先ほど、米飯給食は食べてくれないとの話がありましたが、栄養教諭の先生は、お米を食べてもらうのにどのような工夫・努力をされているか、聞かせてほしい。
栄養教諭	食べてほしいものを提供するようにしている。 家で食べられていないものが残る傾向にありますが、最近は食べてみようという気持ちが減ってきているように感じます。 ただ、食べられた、思っていたより美味しかったという子どもの姿を見ると、そういう体験は大事だなと思います。 定番のメニューでも、食材の切り方、割合、味付けを変えたり、工夫をし

	ています。 また、指導の方法も、今の子ども達に伝えられるように、切り口を変えるなど工夫しています。日頃会うことがない調理員や農家さんなど作っている人との関わりから、食べてみようかなと思ってくれるように努力しています。
委員	給食費は、平成 21 年以来上がっていません。値上げをすることで、新しい食材を取入れてはいかがかと思います。
事務局	先ほどの 3 千万円、食材費が上昇しているという話もあり、また、多様な食品、献立をとということもありますので、市としても給食単価を検討してまいりたいと思います。貴重なご意見ありがとうございます。
委員	パン業者は数的に少ないと聞いています。パンの供給を続けてもらうために、何か支援、サポートをしているということはあるですか。何かあると供給ができなくなるという懸念があります。どう調整されていますか。
事務局	現在、県内で学校給食にパンを卸しているのは 5 社。数年前に丸亀市内の業者 1 社が廃業しました。パン業者は厳しい状況にあると聞いています。 パンは、県学校給食会を通じて納入してもらっていますが、県学校給食会から何らかの助成がされているかもしれません。 パン業者からは、パンの回数を増やしてほしいという要望がありますが、一方でどこの市町も米飯回数を増やす方向であり、今後どうバランスをとっていくかが課題です。小豆島ではパン業者がなくなり、全て米飯給食となっているそうです。 委託炊飯に関しても、新設される給食センターは自分のところで炊く設備を設けていて、委託炊飯の業者も厳しいと聞いています。
委員長	他にご意見などもないようでしたら、この令和 7 年度学校給食事業計画により、実施してよろしいでしょうか。 ご意見などがないようでございますので、ご了承いただいたものといたします。
事務局	垣渕委員長、ありがとうございました。 それでは、次、議題第 8 の「その他」ですが、事務局から 2 点説明させていただきます。
事務局	【資料 2 県内市町学校給食費単価調べ 説明】 【資料 3 新第二学校給食センター整備について 説明】
事務局	この件について、ご意見、ご質問がございますか。
事務局	最後に全体を通りして何かご質問ありませんか。

	これをもちまして令和 7 年度第 1 回丸亀市学校給食センター運営委員会を終了いたします。
--	--

	本日は、長時間にわたりご出席いただきまして、ありがとうございました。 お疲れ様でした。
--	--

	【閉会】
--	-------------